



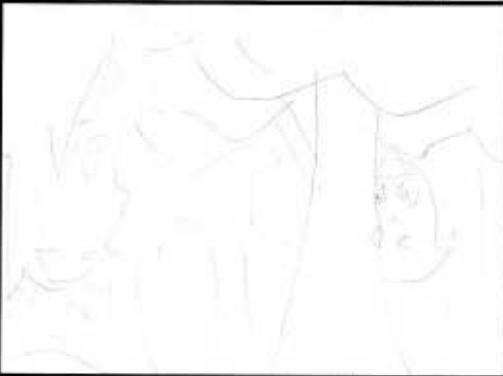

# [お化けのクリスマス]

No. 1

番号	絵	セリフ	音楽
1		<p>ナレーター 「今日は1年に一度のお楽しみ、ハロウィンです。人間の世界では、子どもたちが各家庭をまわり、お菓子をもらって歩くのが風習となっていますが、お化けの世界ではちょっと違います。お化けの子ども達は思い思いの格好をして、人間の子どもたちを驚かすのです。」</p>	
2		<p>ナレーター 「でも、ここにちょっと変わり者のお化けの子がいます。このお化けの子の名前はジェフ。どんな変わり者かですか？それは、人間を驚かすことが大の苦手だったのです。」</p> <p>ジェフ 「みんな楽しそうだなあ。ぼくもみんなみたいに人間を驚かせたいなあ…」</p>	
3		<p>ナレーター 「ハロウィンの風習はいまや世界に広がっていました。もちろん、この日本でも…。」</p> <p>※ 団地みたいな感じがする。 病院の庭 理奈とママの姿が 照明にうつる。</p>	
4		<p>理奈 「ねえ、ここからは私ひとりで行ってみていい？」</p> <p>ママ 「いいけど…、里佳ちゃん、肝試しをしているみたいね。」</p> <p>理奈 「いいの！ママは森の出口で待っていて。」</p>	

# [お化けのクリスマス]

No. 2

番号	絵	セリフ	音楽
5		ジェフ 「ふふっ、気の弱そうな女の子だぞ。 この子ならぼくにも驚かすことができるかなあ。」	
6		ナレーター 「理奈は、カボチャのランプを持って おそろおそろ森に入っていました。」  （……子 ジェフ）	
7		ジェフ 「この子を驚かすことが出来たら、 学校にみんなに言ってやるぞ。ぼくが 本気になればざっとこんなもんさって ね。」  ナレーター 「理奈がお化けのジェフが隠れた木に いよいよ近づいたそのときです！ジェ フは思いっきり息を吸い込んで…」	
8		ジェフ 「お～ば～け～だ～ぞ～～！」	

# [お化けのクリスマス]

No. 3

番号	絵	セリフ	音楽
9		(理奈のアップ) ジェフ 「…あれ？」  ジェフ 「おぼけだぞ〜」	
10		(理奈がうつむいて苦しむ) 理奈 「う〜ん…」  ジェフ 「あ…驚かないの？」  理奈 「く…くるしい…」  ジェフ 「どこかケガしちゃったの？」	
11		(落ちたカボチャのランプのアップ) ジェフ 「誰か来てー！」	
12		ナレーター 「次の日。ここはお化けの世界の学校 です。お化けの子どもたちは一人前の お化けになるために、ここで毎日勉強 をしています。」	

# [お化けのクリスマス]

No. 4

番号	絵	セリフ	音楽
13		<p>1つ目くん「みんなさあ、あゆみ診断テストの勉強している？」                  おユキ「えーっ、私全然してないわぁ」                  リボンちゃん「私もー」                  グラネコ「そんなこと言って、けっこう女はやってるんだよなぁ…」</p>	
14		<p>(おユキが強いバージョンに変身)                  おユキ「本当にやっていないのよー！悪いのぉー!？」</p> <p>1つ目くん、グラネコ                  「ひええええ〜！」</p> <p>ナレーター「おユキは興奮すると変化するタイプのお化けでした。」</p>	
15		<p>スノーマン                  「人間語の放送問題はどうかしてほしいよな。」                  ドロンちゃん                  「そうよね。聞こえにくいのよ。」                  カメンくん                  「この学校は放送機器が古いからな。そうですよね兄貴！」</p>	
16		<p>(ネコアニキのアップ)                  ネコアニキ                  「うむ、そうだな…。」</p> <p>ナレーター「このお化けがこのクラスの影のリーダー、その名をネコアニキと言います。」</p>	

# [お化けのクリスマス]

No. 5

番号	絵	セリフ	音楽
17		<p>(ネコアニキがマリリンの様子に気づき) ネコアニキ 「どうした?マリリン」 マリリン 「ジェフくんが寝しそう」</p>	
18		<p>(ジェフのアップ/奥手にこちらを見ている仲間) ネコアニキ「ジェフは放って置けよ。もともと暗いやつなんだから」 カメンくん「奴にかまっていると、我々まで人間を驚かせないお化けになっちゃうぜ。そうですよねアニキ!」 ネコアニキ「うむ。」</p>	
19		<p>リボンちゃん「知っている?昨日のハロウィンで、あの子、人間の女の子にケガをさせちゃったんだって!」 グラネコ「えー、本当かよ。驚かせないからって、人間を傷つけるのは最低のお化けだね。」</p>	
20		<p>(机にうつ伏せになっているジェフのアップ) マリリン「ジェフくん…」</p>	